２学期終業式の言葉　　　　　　　　　　　　　　　　　　　R4.12.23

１１４日間の長い２学期が今日で終ります。

２学期の始業式に、よい子の約束の「い：命を大切にする」で、「違いを認め合い、自分も友達も大切にして欲しいという話をしましたが覚えていますか？

さて、みなさんは、違いを認め合い自分も友達も大切にできたでしょうか？

まず、自分のことを大切にできたか振り返ってみましょう。

１２月７日のうかわっこ集会で、山本先生がレオ：レオ二の「じぶんだけのいろ」という絵本から、人それぞれ違うけれど、自分の良さに気づいて欲しいというお話をされました。そして、それぞれ自分の良いところを人権の風船に書いてくれました。

校長先生はそれを読んで、みんなが自分の良さをよく自覚していることがわかりうれしかったです。そして、友達や先生が気がつかない良さもたくさん知ることができました。このことから自分のことを大切にできていると思います。

次に、友達のことを大切にできたか、２学期の行事を通して振り返ってみましょう。

９月に、５・６年生が宿泊体験学習を行い、野外炊飯、追跡ハイキング、肝試し、カヌーなどの活動を体験しました。グループ活動では、みんなと合わせるために時には我慢をしなければならないこともありますが、協力して活動することで、友達がいたからできたこと、友達と一緒だから楽しかったことなど友達の良さをたくさん感じることができたと思います。

１０月に、マラソン大会がありました。この日に向けてみんな休み時間にたくさん走って練習し、大会当日は、友達が頑張って走れるように、大きな声で一生懸命応援してくれました。途中でつらくなりもう歩きたいと思った時、みんなの応援を大きな力にしてあきらめずに最後まで走りきることができたのでは無ないでしょうか。ここでも友達の良さをたくさん感じることができたと思います。

１１月のうかわっ子発表会では、どの学年も学習したことを、みんなに伝えるために、大きな声で堂々と表現豊かに、発表してくれました。楽しくてみんなの良さをたくさん感じることができました。

色々な活動の中で、友達がいたからできたこと、友達と一緒に勉強できたからこそ楽しかったことがたくさんあります。みなさんは、友達も大切にできました。

校長先生が２学期の目標としてあげた「違いを認め合い、自分も友達も大切にする」ことがみんなできたのでうれしいです。

さて、明日から２週間の冬休みです。２学期を振り返って，３学期に向けての新たな目標を立てて下さいね。３学期の始業式で、みんなの元気な笑顔が見られることを楽しみにしています。

校長　　永草　いづみ